○東北地方整備局告示第九十号

次のように道路の区域を変更したので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第一項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年四月二十五日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十三年四月二十五日　東北地方整備局長　徳山日出男

(一)　道路の種類　一般国道

(二)　路線名　四十五号

(三)　道路の区域

区間	変更前後別	敷地の幅員延長
釜石市両石町第三地割一〇五番三から同市両石町第一地割一一番五まで	前	八・〇〇～一五・六〇メートル　〇・一一三キロメートル
	後	八・一八～三〇・五〇メートル　〇・一一三キロメートル

(四)　図面縦覧場所　東北地方整備局及び同局三陸国道事務所

○東北地方整備局告示第九十一号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年四月二十五日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十三年四月二十五日　東北地方整備局長　徳山日出男

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
四十五号	釜石市両石町第三地割一〇五番三から同市両石町第一地割一一番五まで	東北地方整備局及び同局三陸国道事務所

供用開始の期日　平成二十三年四月二十五日

○関東地方整備局告示第二百三十八号

住宅の品質確保の促進等に関する法律（平成十一年法律第八十一号）第十条第二項の規定により、登録住宅性能評価機関から評価員の氏名の変更の届出があったので、同条第三項の規定により、公示する。

平成二十三年四月二十五日　関東地方整備局長　下保　修

一　登録番号

関東地方整備局長　5

二　登録住宅性能評価機関の氏名又は名称

一般財団法人さいたま住宅検査センター

三(1)　評価員の氏名の変更

変更前	—
変更後	長澤　伸行

(2)　変更年月日

平成二十三年四月十八日

○九州地方整備局告示第九十三号

次のように道路の供用を開始するので、道路法（昭和二十七年法律第百八十号）第十八条第二項の規定に基づき、告示する。

その関係図面は、平成二十三年四月二十五日から二週間一般の縦覧に供する。

平成二十三年四月二十五日　九州地方整備局長　中嶋　章雅

路線名	供用開始の区間	図面縦覧場所
三号	福岡県遠賀郡岡垣町大字野間字尾高原三番三〇から同町大字野間字尾高原三番一〇九まで（ただし、関係図面に表示する部分のみ。）	九州地方整備局及び同局北九州国道事務所

供用開始の期日　平成二十三年四月二十五日

国会事項

衆議院

議案提出

四月二十一日議員から提出した議案は次のとおりである。

東日本大震災に関する決議案（川端達夫外二十四名提出）

東日本大震災への国際的支援に対する感謝決議案（川端達夫外二十四名提出）

日独交流百五十周年に当たり日独友好関係の増進に関する決議案（川端達夫外十五名提出）

要求書受領

四月二十一日議員から次の議案は委員会の審査を省略されたい旨の要求書を受領した。

東日本大震災に関する決議案　川端達夫外二十四名

東日本大震災への国際的支援に対する感謝決議案　川端達夫外二十四名

日独交流百五十周年に当たり日独友好関係の増進に関する決議案　川端達夫外十五名

議事日程

四月二十二日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第十号

平成二十三年四月二十二日（金曜日）

午後一時開議

第一　犯罪による収益の移転防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

第二　環境影響評価法の一部を改正する法律案（第百七十四回国会、内閣提出）（参議院送付）

第三　株式会社国際協力銀行法案（内閣提出）

第四　預金保険法の一部を改正する法律案（内閣提出）

第五　独立行政法人雇用・能力開発機構法を廃止する法律案（第百七十六回国会、内閣提出）（参議院送付）

第六　高齢者の居住の安定確保に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

第七　地域主権改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案（第百七十四回国会、内閣提出、参議院送付）

第八　国と地方の協議の場に関する法律案（第百七十四回国会、内閣提出、参議院送付）

第九　地方自治法の一部を改正する法律案（第百七十四回国会、内閣提出、参議院送付）

第十　防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律の一部を改正する法律案（第百七十四回国会、内閣提出）（参議院送付）

参議院

報告書提出

四月二十一日委員長から次の報告書を提出した。

資本市場及び金融業の基盤強化のための金融商品取引法等の一部を改正する法律案（閣法第四四号）審査報告書

叙位・叙勲

○叙位

従四位に叙する

（東京大学名誉教授）　増田　彰正

正五位に叙する（各通）

元山　春光　　渡邉　恭夫

石塚　昇　　木村　チヨ

鈴木善之助　　高　政雄

従五位に叙する（各通）

正八位　高西　力

綱木　光雄　　本多　一意

阿部　正彦　　島田　三郎

諏訪　榮志　　田口　恒司

正六位に叙する（各通）

宇都　武夫　　佐藤　光廣　　清水　三郎

廣谷　毅　　三厨　昭治　　水野　昭男

三宅　進

従六位に叙する（各通）

大森　太朗　　國分　一郎

嶋田　敏　　船木　仁

正七位に叙する（各通）（以上三月十七日）